日本漢字能力検定　合格

２級　井上　優　　準２級　大谷更紗

３級　新屋満帆　滝口朝菜　中村篤尚
三樹美結　近藤卯月

４級　児玉和弘　５級　砂賀美玲

① 今回受検するにあたりいつ頃から準備を始め、どのように勉強しましたか？

「１ヶ月位前から準備を始めました。私は四字熟語が苦手だったので、初めの２週間は問題集を中心に勉強しました。残りの２週間位前から過去問に取り組み勉強しました。最後に、問題集と過去問で不正解した問題を中心に、解き直しをしました。」（２級）

「１ヶ月以上前から本を買ってもらって、電車や家などの空いた時間があれば赤シートでできるようになるまでひたすらやりました。」（準２級）

「２週間前からです。」（３級）

「１ヶ月前に勉強を始め、参考書と過去問を繰り返しやっていました。」（３級）

「１ヶ月前くらいから、漢検のドリルだけをやりました。漢検が始まる前に漢字に一通り目を通しておきました。」（３級）

「定期考査が終わってから少しずつ始めて、本格的に始めたのは１ヶ月くらい前からです。参考書とか例題をたくさん解きました。」（３級）

「１ヶ月くらい前から、ひたすら過去問を解きました。」（３級）

「１ヶ月前ぐらいからテストをして弱点をあぶり出す戦法を使って勉強しました。」（４級）

「１ヶ月くらい前から準備を始めました。勉強に関してはワークを１周して、そのあとに自分のわからなかった部分をひたすら練習し、その部分をテストしながら本番に臨みました。」（５級）

②次はどのようなことに挑戦したいですか？

「次は英検に挑戦したいと思っています。」（２級）

「できたら２級をとれるようにしたい。」（準２級）

「上の級に挑戦したい。」（３級）

「次はもっと時間をかけて勉強をして、漢検準２級を取ります！」（３級）

「中学２年生の間に準２級を取りたいです。また、今までの漢字テストが満点だったので新学年になっても全て満点にしたいです。」（３級）

「できれば、準２級に挑戦したいです。」（３級）

「２級が取れるくらいの実力をつけたい。」（３級）

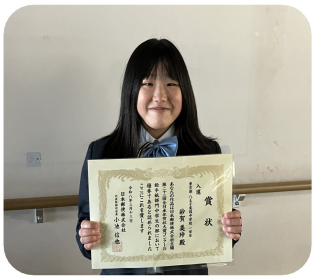
「漢検も次の級に挑戦していきたいです。ただ、今回はぎりぎりだったので、テスト戦法をあまりうまく使いこなせていなかったような気がするので、次回はしっかり勉強して本番に臨みたいです。」（４級）

「次は漢検４級に挑戦したいです。」（５級）

第23回全日本年賀状大賞コンクール
入選　砂賀　美玲

①作品にどのように取り組みましたか？

年賀状のデザインを何パターンか考え、どのような絵やテーマにすれば自分の思いを上手く絵で表現できるかを真剣に考え、ときどき親からアドバイスをもらいながら、楽しんで取り組みました。



②今後はどのようなことに挑戦したいですか？

１日１枚ドローイングに挑戦したいです。

第２弾からは
今年度の生徒の頑張りを紹介！

八王子実践中学校では「失敗を恐れずに何事にも積極的に挑戦していくこと」を大切にしています。

本校では漢字検定・書写技能検定を実施しており、放課後に学校で受検することができます。また、外部受検で英語検定や世界遺産検定などに挑戦する生徒も多くいます。「検定に挑戦している＝意欲的に物事に取り組みことができる」、「検定に合格している＝目標達成に向け計画的に準備を進め、努力することができる」と判断できるため、高校や大学受験においても検定に合格していることが評価されます。合格できなくても検定に挑戦したことを評価される場合もあります。

部活動や課外活動でも「活動を通じてどのようなことを学んだのか」、「得たことをどのように活かしていくか」が重要です。

第２弾からは新１年生を迎えた今年度の生徒の様々な分野での活躍をお伝えしていきます。